

被扶養者認定対象者状況届

認定対象者の氏名	年齢	続柄	配偶者の有無 (対象者が妻・夫以外の時に記入) □有 → 対象者と □同居 □別居 □無 → □未婚 □離婚 □死別
	歳		

1. 対象者を申請した理由(なぜ対象者の生活の面倒を見るようになったのか)を詳しく記入

- ・認定対象者を扶養するに至った理由を詳細に記入してください。
認定可否を審査する際に重要となりますので、できるだけ詳細に記入をお願いします。

2. 扶養に入れてから今後一年間の対象者の収入 ※課税・非課税関係なく、該当するもの全てご記入ください。

収入の種類	年額
給付	円
年金	円
事業	円
その他	円
対象者の年間収入金額の合計額	円

- ・認定対象者を扶養に入れてから今後一年間の収入見込額を、該当する項目すべてについて記入してください。(扶養に入れる前の収入は含みません。)
- ・課税・非課税関係なく、税控除前の金額となります。
- ・該当する収入がない項目は、「0円」と記入してください。

3. 対象者が申請直前に加入していた健康保険について

国民健康保険
 健康保険
 国民年金
 国民年金基金
 国民年金共済(公務員)

- ・該当するもの一つだけにチェックを入れてください。
- ・「家族の被扶養者」だった場合は、認定対象者から見た続柄を記入してください。

4. 雇用保険(失業給付)について ※対象者が二年以内に退職されている場合のみ記入してください。

受給中
 受給終了
 申請しない(受給権放棄)

- ・該当するもの一つだけにチェックを入れてください。

5. 対象者の生活費について <認定対象者と同居の場合は、アの欄を記入> ・被保険者の単身赴任は同居扱いとなります。 ・被保険者世帯の1ヵ月のおおよその生活費を記入してください。 ・生活費のうち、被保険者、認定対象者の負担金額を記入してください。 ・他に生活費を負担している場合は、その他の方の欄に送金額を記入してください。	別途「生活費発生書」提出が必要 被保 対象 被保 被保	<認定対象者と別居の場合は、イの欄を記入> ・被保険者世帯と認定対象者世帯の住居費や食費、光熱費等、おおよその1ヵ月の生活費を記入してください。 ・被保険者の送金額を記入してください。 ・被保険者以外に認定対象者へ送金している場合は、その方の送金額を記入してください。
---	---	---

6. 対象者の親族状況について

※対象者が配偶者(妻・夫)の場合、この欄は記入不要です。
 ※対象者が父母(養父母)の場合、認定対象者の配偶者や子について記入してください。
 ・子の場合は、被保険者の配偶者について記入してください。
 ・続柄は、認定対象者から見た続柄となります。
 ・世帯別は、認定対象者と同居であれば「同」に、別居であれば「別」に○をつけてください。

住友ファーマ健康保険組合理事長 殿

上記の通り、相違ありません。

本書記載の内容が事実と相違していた場合、認定日に遡って認定を取り消されることはもちろんのこと、医療費や給付費等を返納いたします。

提出日 令和 ※※ 年 ※※ 月 ※※ 日

被保険者証 記号・番号

被保険者氏名

住友 太郎

ご自身の保険証を確認の上、記入してください。

こちらは記入不要です。

事業主確認	
<input type="checkbox"/>	この届出については、下記の2点を確認しています。 1. 申請者本人(被保険者)が作成していること。 2. 記載内容に誤りがないか申請者本人が確認していること。